

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ターミナルケアについての取り組みについて学習する。	具体的なケア方法について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ターミナルケアマニュアルの見直しをする。 ・ターミナルにおける身体的および精神的緩和方法を学び(専門家より)当ホームにおいて可能な具体的なケアを習得する。(入浴、排泄、食事、健康チェック、環境づくり、好みへの対応 家族知人への対応) 	10ヶ月
2	34	急変や事故発生時におけるマニュアルの周知徹底 (対応方法について研修する)。	ケア中の気付きを大切にして、身体の特変事の対応方法を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急マニュアルの見直しをする。 ・主な特変に対し、具体的対応方法について学ぶ。(脳疾患 心疾患 誤嚥 転倒 その他) 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。